別添資料

# 九州・沖縄地方産業競争力協議会の概要

## 協議会の概要

- 平成25年6月閣議決定の「 日本再興戦略 」を受け、全国各地の生の声を戦略の実行に反映させていくため、地域ブロックごとに地方産業競争力協議会を設置。
- 九州では平成 25 年 11 月に協議会を設立。

メンバー　会長：倉富 純男（九州経済連合会会長）
委員：各県知事、政令市長、民間代表14名、
オブザーバー：国地方機関

事務局　九州地方知事会、九州経済連合会、
九州経済産業局、沖縄総合事務局

- 年１回程度開催し、成長戦略の策定とフォローアップ等を実施。

## これまでの主な開催状況

- 平成25年11月19日 第 1回協議会
  - ・協議会発足、戦略４分野の決定
- 平成26年 3月24日 第 2回協議会
  - ・九州・沖縄地方成長産業 戦略(Earth戦略) 決定
- 令和 3年 3月23日 第10回協議会
  - ・EarthⅡ戦略決定（4つの視点の追加）
- 令和 6年 11月11日 第13回協議会
  - ・プロジェクトの進捗報告、今後の在り方についての議論等

## 九州・沖縄地方産業戦略（Earth戦略Ⅱ）

- 九州・沖縄が今後重点的に推進すべき事項と方向性を示す成長産業戦略（計画期間：令和 3年～ 7年）
- 戦略４分野と４つの視点を軸に構成

〔戦略４分野〕
①クリーン（エネルギー、次世代自動車、環境）
②医療・ヘルスケア・コスメティック
③農林水産業・食品
④観光

〔４つの視点〕
①SDGs　②先端技術
③働き方改革　④アフターコロナ

- ２１ある個別プロジェクト毎にKPIを設定し、九州各県、国地方機関、九経連等に幹事団体を割り振り進捗管理

出所：「第13回九州・沖縄地方産業競争力協議会」（令和6年11月11日開催）資料２（一部編集）

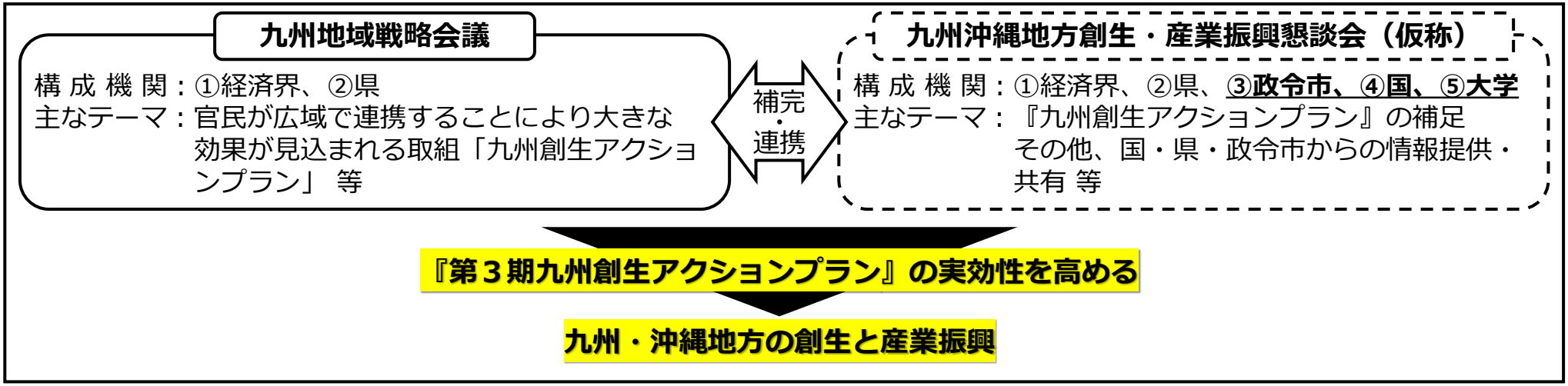
# 九州・沖縄地方産業競争力協議会の今後の在り方

○　九州・沖縄地方産業競争力協議会は、アース戦略を推進しつつ、九州・沖縄地方における産業再生に必要な政策等に関する地方の声を中央政府に伝えるとともに、経済界、各県、九州３政令市及び国地方支分部局が一堂に会し、時代に沿ったテーマで議論を重ね、他の地方には無い会議体としての強みを活かしてきた。

○　一方で、構成各機関が必要な取組や議論を個別に行う中、九州地域戦略会議や同会議が策定する『第２期九州創生アクションプラン』（今年度で期間満了）等との重複感も指摘されており、同プランの改定及び『アース戦略Ⅱ』の終了に併せ、戦略会議の議論と一体感を持たせることが必要。

○　このため、今後は、**戦略会議と相互に補完・連携しながら、九州・沖縄地方で情報共有・意見交換を行うための懇談会として再編**する。

- ✓ **名称を「九州沖縄地方創生・産業振興懇談会（仮称）」**とし、開催頻度は年１回程度とする。
- ✓ **アース戦略は**現行の第Ⅱ期をもって終了し、**後継の戦略は策定しない**。




出所：「第13回九州・沖縄地方産業競争力協議会」（令和6年11月11日開催）資料２（一部編集）

# 九州沖縄地方創生・産業振興懇談会構成メンバー

| | 所属・役職 |
|---|---|
| 1 | 一般社団法人九州経済連合会 会長 |
| 2 | 九州経済同友会 代表委員 |
| 3 | 九州経済同友会 代表委員 |
| 4 | 九州商工会議所連合会 会長 |
| 5 | 九州経営者協会 会長 |
| 6 | 一般社団法人国立大学協会九州支部 代表者 |
| 7 | 山口県 知事 |
| 8 | 福岡県 知事 |
| 9 | 佐賀県 知事 |
| 10 | 長崎県 知事 |
| 11 | 熊本県 知事 |
| 12 | 大分県 知事 |
| 13 | 宮崎県 知事 |
| 14 | 鹿児島県 知事 |
| 15 | 沖縄県 知事 |

| | 所属・役職 |
|---|---|
| 16 | 北九州市 市長 |
| 17 | 福岡市 市長 |
| 18 | 熊本市 市長 |
| 19 | 九州総合通信局 局長 |
| 20 | 九州財務局 局長 |
| 21 | 福岡財務支局 局長 |
| 22 | 九州厚生局 局長 |
| 23 | 福岡労働局 局長 |
| 24 | 九州農政局 局長 |
| 25 | 九州経済産業局 局長 |
| 26 | 九州地方整備局 局長 |
| 27 | 九州運輸局 局長 |
| 28 | 九州地方環境事務所 所長 |
| 29 | 沖縄総合事務局 局長 |

共同事務局：
（一社）九州経済連合会
九州地方知事会事務局
九州経済産業局